

2009年度

科目名	基礎ゼミⅡ		
担当教員	浅尾 広良		
配当	日文2	コード	34120
開期	後期	講時	水曜日4限
		単位数	2
授業テーマ	『竹取物語』と〈異境〉を考える		
目的と概要	『竹取物語』は月の都(異境)から「かぐや姫」がやってくる話です。浦島説話は、この世の人である「浦島」が蓬萊の国(異境)に行く話です。このように、日本の昔話や物語には〈異境〉との関わりを描いたものがたくさんあります。このゼミでは、〈異境〉とは何かを考えながら、昔の人が〈異境〉とこの世との関係をどのように捉えていたかを〈言葉〉の意味を深く掘り下げることから考える。		
成績評価法	発表資料(40%)発表の内容(40%)、授業への取り組む姿勢(20%)を総合して評価する。		
テキスト	『新版・竹取物語』/室伏信助/角川ソフィア文庫		
参考書	必要に応じて授業時に指示する。		
履修に当たっての注意・助言	マニュアル本に頼るのではなく、自分で問題意識をもち、調べ、展開し、まとめる努力をしましょう。どんなに稚拙な問題であれ、自分で問題意識をもつことが重要です。		
講義計画			
<ol style="list-style-type: none"> 1 オリエンテーション「異境」という存在。 2 異人來訪譚の構造①「羽衣伝説」・「伊香の小江」他 3 輪読資料の作り方 4 輪読発表の仕方サンプル(発表者 浅尾) 5 個人発表指導① 6 個人発表指導② 7 個人発表指導③ 8 発表(担当者1・2) 9 発表(担当者3・4) 10 発表(担当者5・6) 11 発表(担当者7・8) 12 発表(担当者9・10) 13 発表(担当者11・12) 14 発表(担当者13・14) 15 発表(担当者15・16) 			